

朝鮮半島と世界の平和と安全の問題について

ウガンダ・チュチュ思想研究全国委員会書記
ペディ・カヨンド

朝鮮労働党第 8 回大会報告では核武力の近代化目標の達成を志向した完全に新しい核能力を備えるための革命的な大転換を主導した歴史的過程について詳細に言及しました。

祖国と民族の運命をかけて党中央が行った精力的かつ卓越した指導活動は、朝鮮労働党式の戦略兵器の誕生をもたらす奇跡の歴史を開きました。

党中央の直接の指導の下に「火星砲」系列の中距離・大陸間弾道ロケットと「北極星」系列の水中および地上発射弾道ロケットが特有の作戦的使命に即して朝鮮式に生まれたのは、核保有国としての国家の地位に対するより明確なイメージを与え、完全無欠の核の盾を構築し、いかなる脅威にも対応できる強力で頼もしい戦略的抑止力を打ち固めていくようにしました。

総括期間、すでに蓄積された核技術がより高度化されて核兵器を小型軽量化、規格化、戦術兵器化し、超大型水爆の開発が完成し、2017年11月29日、党中央委員会は大陸間弾道ロケット「火星砲 15」型の試射の大成功によって、国家核武力完成の歴史的な大業、ロケット強国偉業の実現を全世界に誇り高く宣言しました。

既存の常識では20年、30年がかかっても成し遂げられない国家核武力建設大業の完成を、経済建設と核武力建設の並進路線が提示されてから4年ぶりに、そして第7回党大会が行われてから1年ぶりに立派に実現したのは歴史にまたとない奇跡であり、第7期中央委員会が党と革命、祖国と人民に対し、次代に対して立てた最も意義ある民族史的功績となります。

総括期間、党中央委員会は国家核武力建設の大業を立派に完成し、国家防衛力の強化において大きな変革をもたらすことによって、国を名実ともに世界的な核強国、軍事強国に浮上させ、諸大国がわが国家と民族の利益をほしいままに駆け引きしようとしていた時代を永遠に終わらせました。

報告は、朝鮮人民と次世代が、尊厳ある強大な国で永遠に戦争の惨禍を知らず、繁栄と幸福を思う存分創造できるようにしたのは、金正恩委員長を首班とする第7期中央委員会が党大会の決定貫徹において収めた最も意義深くて誇り高い大勝利であると強調しました。

金正恩委員長は報告で、総括期間、共和国の対外的地位が飛躍的に上昇したことについて総括しました。

党中央委員会は、並進路線の偉大な勝利を収めた以降、積極的な対外活動を展開して国家の尊厳と地位を高い境地に押し上げました。

アメリカの狂気じみた攻勢とそれに追従する勢力の必死の圧迫・封鎖策動によって、総括期間、朝鮮民主主義人民共和国をめぐる対外環境は建国以来、かつてなく厳しかったのです。

最悪の形勢の中で党中央委員会は、自主的芯をより強く堅持しながら国の最高の利益と尊

敵を侵そうとするいかなる企図も断固排撃し、革命的原則をいささかも譲歩しなかったし、これは共和国の自主権はいかなる者も侵害できず、自主権の尊重を抜きにした朝鮮との関係改善は絶対にあり得ないということを全世界に刻印させました。

党中央委員会は、大胆な路線転換と攻撃的な戦略で国際社会が共感する平和の気流を醸成して対話の雰囲気をつくり出し、共和国の国際的地位を高めるための靈妙な対外活動を策定、指導しました。

長い歴史的根源を持つ特殊な朝中関係の発展に優先的な力を入れることで、党は中国との親善関係を新世紀の要求に即して発展させ、社会主義を中核とする朝中親善関係の新たなページを開きました。

共同の偉業のための闘争で切り離しがたい一つの運命として結ばれた朝中両党・両国人民の兄弟の友情と団結を引き続きつないでいくべき時代の要求から、党中央は、5回にわたる朝中首脳会談を通じて戦略的意思疎通と互いの理解を深め、両党間の同志としての信頼を厚くすることで、朝中関係を新たに強化、発展させうる確固たる保証をもたらしました。

また、伝統的な朝ロ関係の新たな発展を重視し、両国間の友好・協力関係を発展させるための対外活動を行って、ロシアとの親善関係を拡大、発展させうる礎石を築きました。

キューバとの平壤首脳対面とベトナムとのハノイ首脳対面を通じて、社会主義偉業の実現を目指す共同闘争で結ばれ、実証された二国間関係を特殊な同志の関係、戦略的關係に昇華、発展させることによって、社会主義諸国との団結と連帯を一段と強化しました。

党中央委員会が行った積極的な対外活動は、国際的範囲で社会主義偉業を強力に促進し、自主と正義、平和守護の新たな政治の流れを主導していく朝鮮労働党と国家の地位と威信を大きく誇示しました。

党中央委員会は総括期間、朝米間の力関係を劇的に変化させて、国家の尊厳と地位をあまねく誇示しました。

敵対的な朝米関係史上、初めて開かれた両国最高首脳の直接会談で党中央は、強い自主的芯を持って新たな朝米関係の樹立を確約する共同宣言を成立させました。

超大国を相手にして自己の自主的利益と平和と正義を守る共和国の戦略的地位を全世界に誇示した数回にわたる朝米首脳会談は、世界政治史に特筆すべき出来事となりました。

党中央委員会は総括期間、人民の透徹した自主精神と共和国が備蓄した偉大な力に頼って、朝鮮民主主義人民共和国の戦略的地位と地位を大きく押し上げ、これは朝鮮労働党の尊厳と権威、偉大な人民の地位を象徴しています。

報告は、領土や人口もさほど大きくなく、帝国主義反動勢力の四面包囲の中にある朝鮮民主主義人民共和国の対外的地位で飛躍的な上昇の変化が生じたのは、朝鮮労働党と朝鮮人民が長期間の苦難に満ちた闘争によってもたらした貴い結実であり、ひたすら自分の党の路線と政策を絶対的な真理として信じて従い、困難で厳しいほど党の周りにより固く結集した人民の偉大な団結が生んだ大きな歴史的奇跡であると強調しました。

地球上に帝国主義が存在し、朝鮮民主主義人民共和国に対する敵対勢力の侵略戦争の

危険が続く限り、朝鮮の革命武力の歴史的使命は絶対に変わらず、朝鮮民主主義人民共和国の国家防衛力は新たな発展の軌道に沿って絶えず強化されなければなりません。

人類の歴史に百余回の戦争があったということは周知の事実です。

あらゆる形態の戦争が起こる原因はそれが小規模であれ、大規模であれ、戦争に参加する各自の利害関係と関連しています。

人民の思想と要求、利害関係の見地で戦争は正義の戦争と不正義の戦争に分かれます。

戦争の歴史は、すべての形態の戦争が侵略勢力によって起こったことを見せています。

朝鮮民主主義人民共和国は領土や人口において大きくない国です。しかし、朝鮮人民はもともと平和愛好的な人民です。朝鮮民主主義人民共和国は安全と平和を守ることに最大の重点を置いています。朝鮮民主主義人民共和国が自己の国防力を引き続き強化している理由について見るならば、それは世界の現情勢下では強力な力がなければ、存在することも、発展することもできず、人民を幸せにすることもできないからです。

世界における人間の地位と役割にたいする原理を与えるチュチェ思想は自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切り開く力も自分自身にあると示しています。

今日、帝国主義者は自分らの影響力をより拡大するために悪辣に狂奔しており、帝国主義者同士の対立と矛盾は日増しに激化しつつあります。力の均衡が破壊すれば、任意の形態の戦争が容易に起こり得るとするのは明らかなことです。

帝国主義者が主張する不変の力の論理に対処するためにはどのようにすべきでしょうか。

応えはただ一つ、自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切り開く力も自分自身にあるということを教えるチュチェ思想の要求通りに自力をより強化することです。

私はこの機会に朝鮮労働党の金正恩総書記の特出した指導力と堅実な反帝の立場に敬意を表します。

金日成・金正日主義万歳！

金正恩総書記万歳！